第58回日本薬剤師会学術大会



おもてなし部門長 藤本 和子

47年振りに京都に帰ってきました(その3)

第58回日本薬剤師会学術大会(10月12日(日)、13日(月·祝)於国立京都国際会館)

おもてなし部門長 藤本 和子

本コーナーでは学術大会が開催に至るまでのエピソードや想いを毎月ご紹介します。 今月はおもてなし部門の藤本和子先生にお話しを伺いました。(聞き手:渡邉由佳子)

一京都での開催ということで、おもてなし部門は皆様に注目されると思います。どんな点に重きを置かれていますか?—

おもてなし部門では、京の食文化に見る京都の魅力を発信中です。日本全国から来てくださる方々に、 京都らしさを満喫していただけるよう、3つのことに重点をおきました。

【その1、京ランチブース】開催場所の京都国際会館は京都駅から北に7kmほど離れた(地下鉄で約20分)比叡山のふもと洛北・宝ヶ池に立地しており、周りには食事処がほとんどありません。そこで今回特別に、京料理の老舗名店と連携したお弁当をご用意させていただきました。

ユネスコ無形文化遺産にも登録されている「和食」の本場・京都ならではの旬の食材を使った「季節の 彩り」と「だし文化」の京料理で心と体を満たして、学会に参加していただけるようにおもてなししま す。

京老舗料亭の「京料理・六盛」「祇園天ぷら圓堂」「下鴨茶寮」の特製弁当は、普段お店では食べられない特別メニューを特別価格で、京都大会用に創作していただきました。数に限りがありますのでお早めのご予約をおすすめします。

【その2、京グルメ&スイーツブース】ニューホールでは、京老舗名店のグルメ、和洋菓子、京都のお飲みもの、京の伝統野菜とお漬物、スターバックスのコーヒー、イベントホール2Fレストランでは、パスタ、まぜそばをいただきながら、1F機器展示・ポスター発表会場を眺望できます。予約優先ですが、テイクアウトも可能です。またアネックスホール前のマルシェでサルマメ咖喱の特別カレープレート、キッチンカーでは、京都クオリティ「京都北山マールブランシュ」がスイーツや軽食を販売します。

ここで、ニューホールに出店の京老舗名店の一部をご紹介させていただきます。

「京菓子司 末富」は、1893年(明治26年)創業で、茶道界をはじめ多くの文化人に親しまれている老舗名店です。末富の初代からのお菓子作りの原点である「夢と楽しさの世界」へ常にお客様をご案内できますことを目指してお菓子作りに励んでおります。

「祇園辻利」は、1860年(萬延元年)創業で、昨年の学術大会第57回埼玉大会で、次年度開催予定地の京都からおもてなしのお菓子として「祇園の里」を提供させていただきました。宇治抹茶を使用したスイーツやお茶の魅力を活かした限定商品を多数ご用意しております。

「京都寺町 村上開新堂」は、明治40年(1907年)に京都寺町二条、現在の地に初代村上清太郎によって 西洋菓子舗として創業いたしました。昭和30年頃より製造を始めたロシアケーキ(クッキーより少しソフ トな生地の焼き菓子) 5種類の異なる食感をお楽しみ下さい。

各店の品々はお持ち帰り用のご用意もあり、お土産や贈り物にも是非如何でしょうか。

【その3、京都ヘルスケア博覧会】 (今、開催に向け準備中です)。

学会 2 日目の10月13日(月)13時から17時までアネックスホールにて、学術大会参加者だけでなく、京都府民も来場可能として開催する準備を進めています。イベント内容は、健康をサポートする事業を展開している京都の企業展示、検体検査室、資料展示などを予定しています。

―とっておきのおもてなしを準備中とか(笑)教えてください―

ニューホール、イベントホールでは、企業展示やポスター展示と共に、同フロアに京都を代表する老舗名店が出店しており、グルメ、スイーツ、お飲みものをお楽しみいただける「おもてなし」ブースを設営し、休憩処としてお席を設けております。講演会や展示見学の合間のひとときのご休憩にぜひお立ち寄りください。

一参加を検討されている皆様にむけての想いをお聞かせくださいー

今回の京都大会では、特別講演や演題発表などに加えて、京都の食文化、京都の企業(先端技術)と、 府内各地の魅力を発信するため、さまざまな角度から多彩な内容を企画しております。

~心尽くしの「おもてなし」京都大会へおこしやす~

──それでは、今回はここまでといたします。引き続き、皆様に学術大会情報をお伝えしていきます。──

